

投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 （担当者氏名）	道路保全課長 杠 典英 （交通施設係長 鎗水 正和）	内線	4 3 8 9 （ 4 3 9 9 ）
------	-------	---------------------	-------------------------------	----	------------------------

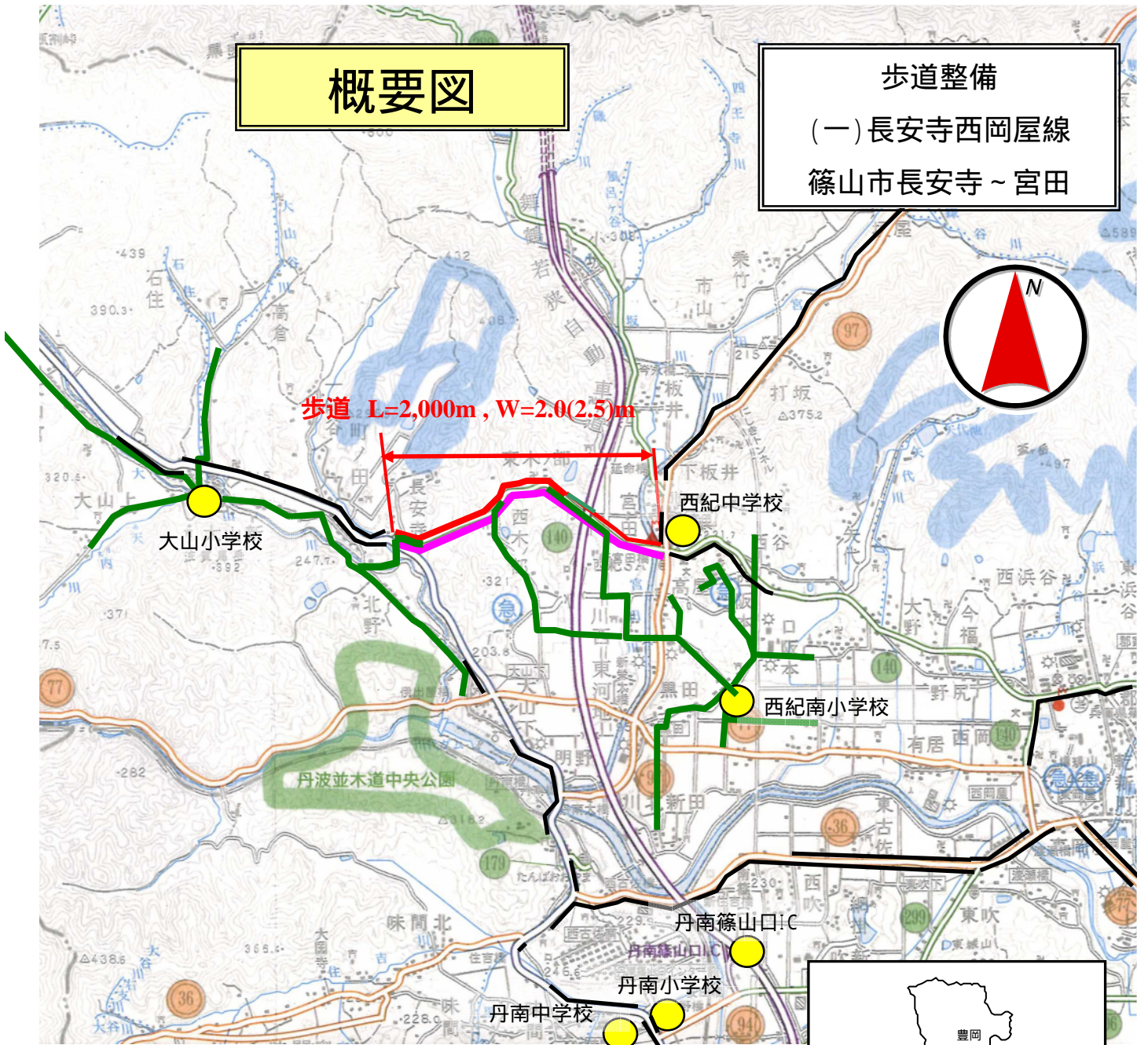
事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 5.9 億円
		交通安全施設等整備事業 (一)長安寺西岡屋線	篠山市長安寺 ～宮田	内用地補償費	約 1.0 億円
所在地				着手予定 年 度	完成予定 年 度
篠山市長安寺～宮田 地内				平成 22 年度	平成 27 年度
事業目的			事業内容		
<p>当該区間は、小中学生の通学路となっているが、歩道が設置されていないため、小中学生は大型車等が通行する際に危険な状況となっている。</p> <p>そこで、歩道を整備することにより、通学路の安全・安心を確保する。</p>			<p>歩道整備（片側） L = 2,000m W = 2.0m (2.5m)</p> <p>現況 歩道無し</p> <p>（負担割合 国 1/2 県 1/2）</p>		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性		<p>[周辺状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該区間は、国道 176 号から篠山市街へ入る道路で、付近には西紀中学校や西紀南小学校、市の西紀分庁舎が立地する。 ・西紀中学校、西紀南小学校の通学路となっているが、大型車等が通行する際に危険な状況となっている。 ・市町合併により、旧丹南町の大山小学校区の中学生は、旧西紀町の西紀中学へ通学することが可能となり、当路線の通学利用が増加した。 <p>[交通状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量が多く、大型車混入率(13.0%)も高い。 (自動車 4,983 台/12h、歩行者 16 人/12hr、自転車 107 台/12hr) <p>[交通事故]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去 5 年間に全事故件数は 5 5 件発生。 ・過去 5 年間に自転車、歩行者の交通事故は発生していない。 			
(2)有効性・効率性		<p>[効果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学路として利用している小・中学生の安全を確保できる。 <p>[事業執行環境]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による交通安全総点検実施し（H21.4.6 実施）歩道の必要性を求められている。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道部の透水性舗装により、雨水を地下に還元するとともに道路交通環境の改善が図れる。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多く、大型車混入率も高い。通学児童、生徒は危険な状況にあり、早期の対策が必要である。 ・地元からの要望がある。 			

概要図

歩道整備
 (一)長安寺西岡屋線
 篠山市長安寺～宮田



歩道 L=2,000m, W=2.0(2.5)m

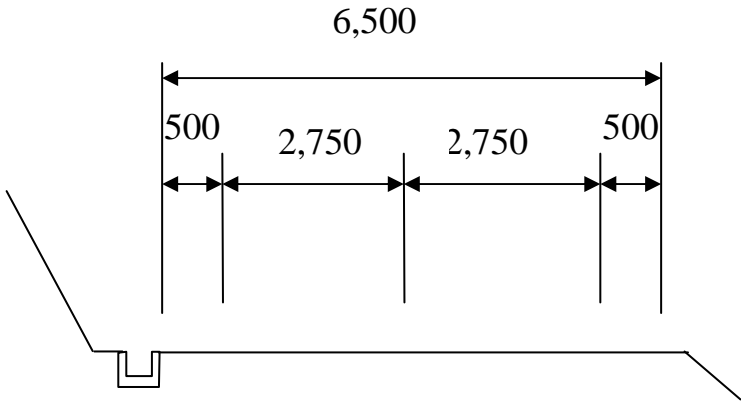


凡例

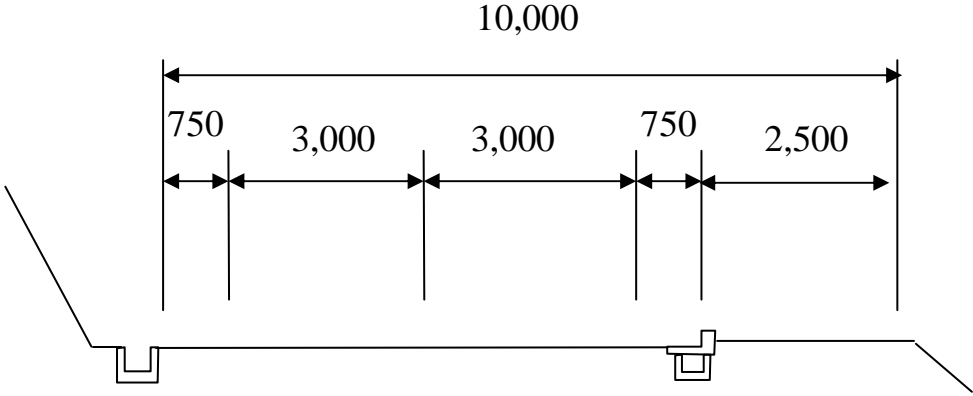
- 小学校通学路 : —
- 中学校通学路 : —
- 事業区間 : —
- 既設歩道 : —

標準横断図

整備前



整備後



事業スケジュール

工 種	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歩道詳細設計	■					
丈量測量		■		■		
物件調査		■		■		
用地買収		■				
物件補償		■				
歩道設置		■				

通学状況写真

